

平成29年度 事業別予算概要

事業名	41400	救急医療対策事業費		予算 内線 2801	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	根拠計画	市長公約	
					款	4	衛生費		個別分野	6	医療			実施計画事業
担当課	市民保健部医療課				項	1	保健衛生費		施策の概要	2	救急医療体制の充実	H29実施計画額		
					目	4	地域医療対策費							

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	・市民が休日夜間に急病になったときに受診できる医療体制を整え、市民全体が安心して暮らせるようにする	概要	事業の実施 手法(手段)	・休日(日・祝・年末年始)の内科及び歯科診療所を開設 ・救急医療施設(救命救急センター等)の運営費の助成 ・24時間電話健康・医療相談事業の実施や救急早見表の配布などによる救急医療の適正な受診啓発
	対象者数	90,024 人					

2 事業の推移・結果(Do)

成果面	H27の実績	休日診療所開設状況 【内科】69日開設 患者数 1,417人 【歯科】52日開設 患者数 85人 高山赤十字病院の救命救急センター運営費等の助成の実施 24時間電話健康・医療相談事業の実施									
		指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		活動指標	延べ診療日数		日	目標値					
			算出根拠等		診療実日数	実績値	69	-	-	-	-
			市内救急医療機関数(2次、3次)		箇所	目標値	2	2	2	2	2
			算出根拠等			達成率(%)	100	-	-	-	-
						目標値					
			算出根拠等			達成率(%)	-	-	-	-	-
		成果指標	延べ利用患者数(内科)		人	目標値					
			算出根拠等		延べ患者数	実績値	1,417	-	-	-	-
			延べ利用患者数(歯科)		人	目標値					
			算出根拠等			実績値	85	-	-	-	-
						達成率(%)	-	-	-	-	-
			算出根拠等			達成率(%)	-	-	-	-	-
					目標値						
算出根拠等			実績値	20,812	-	-	-	-			
			達成率(%)	-	-	-	-	-			

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	・軽症患者の2次・3次救急医療機関利用回避のため、1次救急機関である休日診療所の利用を市民に周知する必要がある。 ・休日診療所(内科・歯科)のあり方について検討をする必要がある。
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H28対応状況	・広報紙、ヒッツFM、ヒッツネットTV等を活用し、休日診療所について周知を図る。 ・高山市休日診療所運営委員会で、休日診療所(内科・歯科)のあり方を検討する。
課の 考 え の 担 当	○ 維持・改善
	拡大
	縮小
	廃止検討

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	16,003	100,953	102,054	137,255
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	175	1,110	1,134	1,525
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	91,605	90,938	90,024

5 予算編成(Action2)

事業内容	・一次救急医療確保の一環としての休日内科・歯科診療所の開設 救急医療体制の確保 ・救急医療施設(救命救急センター等)の運営費の助成 ・24時間健康医療相談の実施や救急早見表の配布	要求の ポイント	・休日内科・歯科診療所の管理運営に必要な経費を計上 ・中核病院の救急医療体制整備に必要な経費を計上	事業 実施 の 課題	・医療スタッフの確保
------	--	-------------	--	---------------------	------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		102,054	137,255	35,201	133,465	133,465	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源 内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	34,695	35,006	311	47,198	47,198		
一般財源		67,359	102,249	34,890	86,267	86,267		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	41410	医師確保等支援事業費	予算	会計	1	一般会計	基本分野	4	福祉・保健	根拠計画		市長公約 潜在的看護師の登録制度などをすすめます。 地域医療の高度化・充実を目指した取組を積極的に進めます。
				款	4	衛生費	個別分野	6	医療	実施計画事業	医師確保等支援事業	
				項	1	保健衛生費	施策の概要	1	地域医療体制の充実	H29実施計画額	130,000 千円	
担当課		市民保健部医療課	内線	目	4	地域医療対策費						
			2801									

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・市民が良質で適正な医療サービスを受けることができるよう医療体制の確保と充実を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・市内中核病院の医療施設、機器の整備、院内保育所の運営、医師及び臨床研修医等の確保に対する支援 ・医学生などに向けたセミナーの開催
	対象者数	90,024 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績	高山赤十字病院、久美愛厚生病院へ医師確保や医療機器整備等に対する助成を実施 医学生などに向けたセミナーの実施										
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
					目標値						
					実績値						
		算出根拠等			達成率(%)						
					目標値						
					実績値						
	算出根拠等			達成率(%)							
	成果指標	市内中核病院の医師数		人	目標値	119	119	119	119	119	
					実績値	90	-	-	-	-	
		算出根拠等			達成率(%)	76	-	-	-	-	
					目標値						
					実績値						
算出根拠等			達成率(%)								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・医師不足が続いており、中核病院が行う医師確保や看護師確保につながる環境整備に対し引き続き支援が必要。 ・地域の医療体制を確保・維持するため、市民・医療機関・行政の役割の確認が必要。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・市内中核病院の医療体制確保の支援については、ヒアリングを継続し実態に応じた対応を行う。 ・地域全体の将来の医師確保のため、各方面への働き掛けや、将来の医療の確保に繋げる医学生等を対象としたセミナーの開催を引き続き実施する。 ・飛騨保健所を中心とし、飛騨圏域の医療体制を検討する。	
次年度の担当課の考え	○ 維持・改善	
	拡大	・市内中核病院の医療体制確保の支援については、ヒアリングを継続し実態に応じた対応を行う。 ・地域全体の将来の医師確保のため、各方面への働き掛けや、将来の医療の確保に繋げる医学生等を対象としたセミナーの開催を引き続き実施する。 ・飛騨保健所を中心とし、飛騨圏域の医療体制を検討する。
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	397,597	116,306	126,580	128,538
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	4,340	1,279	1,406	1,428
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	91,605	90,938	90,024

5 予算編成(Action2)

事業内容	市内中核病院への支援 ・医師及び臨床研修医等の確保に対する支援 ・高度医療機器整備に対する助成 ほか	要求のポイント	・医師確保のための環境整備に必要な経費を計上	事業実施の課題	・恒久的な地域医療スタッフの確保
------	--	---------	------------------------	---------	------------------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	126,580	128,538	1,958	127,880	127,880	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	22,358		△ 22,358	29,010	29,010		
一般財源	104,222	128,538	24,316	98,870	98,870		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	41415	中核病院整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	基本分野	4	福祉・保健	根拠計画	市長公約	潜在的看護師の登録制度などをすすめます。 地域医療の高度化・充実を目指した取組を積極的に進めます。
				款	4	衛生費		個別分野	6			
担当課	市民保健部医療課	内線	2801	項	1	保健衛生費	施策の概要	1	地域医療体制の充実	実施計画事業	中核病院整備費助成事業	
				目	4	地域医療対策費		H29実施計画額	200,000	千円		

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	市民が良質で適正な医療サービスを受けることができるよう医療体制の確保と充実を図る	概要	事業の実施 手法(手段)	久美愛厚生病院施設整備に対する助成
	対象者数	90,024 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績		久美愛厚生病院施設整備に対する助成を実施								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
					目標値					
					実績値					
		算出根拠等			達成率(%)					
					目標値					
					実績値					
	算出根拠等			達成率(%)						
	成果指標	久美愛厚生病院の医師数		人	目標値	42	42	42	42	42
					実績値	28	-	-	-	-
		算出根拠等			達成率(%)	67	-	-	-	-
					目標値					
					実績値					
算出根拠等			達成率(%)							

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で 明らかになった課題	久美愛厚生病院施設整備を図るため引き続き支援が必要。
---------------------	----------------------------

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対する H28対応状況	久美愛厚生病院施設整備を図るため引き続き支援を行う。	
次年度の担当 課の考え方	○ 維持・改善	
	拡大	久美愛厚生病院施設整備を図るため引き続き支援を行う。
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	200,000	200,000	200,000
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	2,183	2,199	2,222
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	91,605	90,938	90,024

5 予算編成 (Action2)

事業内容	市内中核病院への支援 ・病院建設にかかる事業費への助成	要求のポイント	・中核病院整備のための環境整備に必要な経費を計上	事業実施の課題	・恒久的な地域医療スタッフの確保
------	--------------------------------	---------	--------------------------	---------	------------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		200,000	200,000	0	200,000	200,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	200,000	200,000	0	200,000	200,000		